

## 資格試験を契機とした自己研さんを —— JA紀南が育む「学ぶ文化」と「自主性」とは ——

### 具体的な目標として「試験合格」を掲げる

一昨年、昨年と、所属職員が「貯金実務」「為替・決済実務」において続けて高得点を獲得。その他の資格試験でも高い合格率を誇るのが和歌山県の紀南農業協同組合（以下JA紀南）です。人材育成への想いをうかがうべく、現地を訪ねました。



JA紀南 代表理事組合長  
本田 勉さん

「職員が優秀な成績を収めたという知らせを受けると、やはり嬉しいものです。可能な限りイントラネットを通じて本人に直接祝辞を送るようにしています」そう笑顔で話すのは本田勉代表理事組合長。普段から職員との積極的なコミュニケーションを心掛けることで、風通しの良い組織作りに努めています。

JA紀南では、人事考課の一環として「目標管理シート」を活用。全職員が年度初めに年間の業務目標を設定し、半期ごとに自己評価、他者評価をするというものです。「毎年少なくとも1つの資格試験受験を目標にしています。目標が抽象的だと達成したかどうか曖昧になりがちですが、合格というはっきりした目標を掲げることで、モチベーション向上も図れていると思います」と金融部部長の芝田英敏さんは話します。芝田さんは日ごろから受験勉強の進捗状況をきめ細かく確認。合格ボーダーライン上の職員がいれば、「今度の土日は図書館で○時間勉強するように伝えて」などと職員の上司に具体的に指示を出すそうです。「各職



JA紀南 金融部 部長  
芝田 英敏さん

員の学習経過を丁寧に見て、まめに行動を促す。おかげさまで学習することが当たり前という文化がすでに醸成されつつあります」と続けます。

### 最後には自分のやり方を見つけてほしい

「満点を目指していたので正直悔しかったです。次こそは頑張りたいですね」と話すのは、平成25年に「貯金実務」で98点、翌年「為替・決済実務」で94点を獲得した三栖支所の熊本莉香さん\*。「勉強で知識が増えた分、窓口でもお客様の質問により確実に応えられるようになり、自信につながりました」と笑顔です。



JA紀南 三栖支所  
熊本 莉香さん

「信用事業においては、職員の知識自体がまさに商品そのものであると考えていいと思います。そういう意味で、金融機関職員にとって日々の学習はなくてはならないものなんです」と芝田部長は続けます。

最後に本田組合長は「武道や古典芸能に守・破・離という言葉があるように、まずは教えを守り、身に付いたらそれを破ってみて、最終的には自分流のやりかたを見つけるべきだと思います。資格試験の受験は1つのきっかけにすぎません。そこをスタートに、自己研さんを積んでほしい。自分の頭で考え、自分の足で動き、自分の言葉で語れる——そんな職員が育つよう、これからも努めていきたいですね」と力強く締めくくっていただきました。

※平成27年9月取材日現在。10月以降は自派支所勤務。



〈JA紀南〉和歌山県田辺市から串本町までを管内とする、本州最南端のJA。基本理念は「農」を基軸とした地域農業協同組合として、「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同・共生の心の絆をより深め、農業・地域の発展とJAの活性化をめざします。

## 県域職員向け研修の募集開始!

12月より、下記の県域職員向け全国研修の募集が開始されました。ふるってご応募ください。

研修企画基礎

研修インストラクター基礎

企業診断実践

## 第37回業務検定試験の結果について

10月3日に実施いたしました第37回信用事業業務検定試験における5種目別の状況は、次のとおりです。

種目	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)	前回 合格率 (%)
信用事業基礎	2,506	1,071	43	30
JAバンクローン基礎	615	500	81	90
JA住宅ローン実務	491	259	53	70
農業融資実務	1,723	780	45	46
JAバンク信用事業管理者	1,553	686	44	45
合計	6,888	3,296	48	48

「農業融資実務」種目の合格者780名には、JAバンク中央アカデミーから「JAバンク農業金融プランナー」の資格が付与されました。

各種目の最高点獲得者には「最優秀賞」を、「最優秀賞」に準ずる成績を収められた受験者には「優秀賞」をそれぞれ授与いたします。各賞の表彰は平成28年2月実施予定の第38回信用事業業務検定試験の成績優秀者の表彰と併せて行う予定です。

	最優秀賞		優秀賞
	人数(人)	得点(点)	人数(人)
信用事業基礎	11	94	27
JAバンクローン基礎	6	100	11
JA住宅ローン実務	2	96	8
農業融資実務	2	100	20
JAバンク信用事業管理者	2	94	21
合計	23	—	87

今月の  
注目トピック銀行業務検定試験「税務3級」  
受験対策講座のご紹介

「税務3級」受験対策講座を基準日程2日間でご提供いたしております。

1. 所得税	所得の区分、金融商品と税金など
2. 相続税・贈与税	相続税の課税対象財産と非課税財産、遺産にかかる基礎控除、相続税法上の財産の評価など
3. 法人税	法人税の所得計算、減価償却費の計算、租税公課など

※通信講座「税務相談コース」(経済法令研究会)、書籍「税務3級問題解説集」「受験対策シリーズ 税務3級」(ともに経済法令研究会)を事前学習向け教材として推奨しています。

## 講師からのメッセージ

経済法令研究会 顧問専任講師  
北村 光司 講師



「税務3級」では全50問中所得税が20問、相続・贈与税が18問出題されます。税金は難しいというイメージがあると思いますが、所得税や相続税などは課税の全体像(流れ)を図にして体系的に理解してから、各論を押さえるとすっきり理解できます。本講座では合格後実務でどう活用するかを含めて、オリジナルの教材により、試験の頻出項目を中心にわかりやすく解説していきます。

ここでご紹介しているのは、当社が県域のご要望に応じて講師を派遣する研修です。

## 県域職員の皆さま向け集合研修情報

## 研修名 研修企画基礎

日程	2/2～2/3(2日間) ※申込み締切は4/1
目的	研修ニーズの把握、研修企画立案および円滑な研修運営を行うための知識、ノウハウなどを習得します。(「研修インストラクター基礎」との連続受講が可能)
対象者	総務部署または推進部署で会内またはJAなど向け研修の企画・運営を担当する職員
内容	人材育成と研修、研修デザインのポイント、事例演習など
講師	株式会社ソシオテック研究所

## 《受講者の声》

企画には具体的な数値をとともう明確な目的が必要なことや、告知では言葉の表現が重要なことなど、さまざまな気づきがありました。

## 研修名 研修インストラクター基礎

日程	2/3～2/5(3日間) ※申込み締切は4/1
目的	適切なインストラクションデザインの作成および必要な資料作成、講師対応を円滑に行うためのノウハウなどを習得します。(「研修企画基礎」との連続受講が可能)
対象者	会内研修またはJAなど向け研修で研修講師を担当する職員
内容	インストラクションの基本技能、模擬インストラクションなど
講師	株式会社ソシオテック研究所

## ホームページに掲載しているコラムのご紹介

## 【税務に関するコラム】—平成27年度税制改正で創設された「結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の内容と、「教育資金一括贈与の非課税措置」との比較



税理士  
こうの としあき  
河野 利明 講師

平成27年度税制改正で、「結婚・子育て資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」が創設されました。直系尊属から受贈者(20歳以上50歳未満の者)に、結婚・子育て資金を金融機関を通じて贈与した場合、受贈者1人につき1,000万円(結婚に関して支出する費用については300万円)まで非課税となります。

本制度では、贈与者に相続が発生した場合、残額が相続財産に加算され、この点で、平成25年4月1日から施行されている教育資金一括贈与(1,500万円まで非課税)と大きく異なります。

相続対策という観点から言いますと、この「相続財産への加算」規定があることで、相続税の節税効果は限定的と考えられます。直系血族など民法上の扶養義務者から、支出のつど生活費や教育費の援助を受けることは、元来贈与税が非課税ですから、一括贈与による相続税の軽減は、贈与者の死亡時の残額が相続税の対象とならないことが前提となるからです。(本コラムの詳細は来年1月に当社ホームページにアップする予定です)

もっと知るなら  
…コチラから  
詳細情報をゲット!

問合せページURL

<http://nc-academy.co.jp/sp/procedures/>



研修申込ページURL

<http://nc-academy.co.jp/sp/procedures/application/>

